（様式2） 実行計画管理シート

事業名	43	スマホ等の活用による特定健診早期介入保健指導事業	部・課	健康部　国民健康保険室

総合計画との関係	基本目標等		健やかに、生きがいを持って暮らせるまち
	施策目標等		6　誰もがいつまでも心身ともに健康に暮らせるまち
	（関連施策目標等）		
	（関連施策目標等）		
	4つの重点的に進める施策との関係		3　誰もがいつまでも健康に暮らせるまちをつくる
総合戦略との関係	基本目標		3　市民の健康増進や地域医療の充実を図る
	施策目標		1　誰もがいつまでも心身ともに健康に暮らせるまち
市長公約との関係			＜所信表明・市政運営方針での表現＞
	所信表明		
	2016(H28)年度市政運営方針	○	35歳から39歳までの国民健康保険加入者を対象に、スマートフォンを利用した簡易な健診を実施する。
	2017(H29)年度市政運営方針		
	2018(H30)年度市政運営方針		

事業概要（目的・内容等）	40歳代の特定健診受診率向上を目的に、35歳～39歳の国保被保険者を対象に自宅でキットを用いて血液検査のための採血を行い、結果はスマホ等で確認できる簡易な血液検査を実施する。

取り組み状況

これまでの取り組み状況		平成28年度より事業開始
2016(H28)年度の取り組み	予定・目標	・スマホ等を活用した健診の実施 　市から対象者に対して案内を送り、希望者はスマホ等を用いて、「業者に事前に申し込み、自己血液検査を行い、結果通知を受け取る」までを行う。結果については、市も受け取る。
	実績（評価）	対象者3,598人に案内文を送付。定員500名に対して、499人が応募。受診者は446人であった。 受診者には検査結果に応じた健康情報を配信するとともに「要医療・要精密検査」の判定であった受診者（男性28%・女性15%）に対してメール・文書・電話にて保健指導と医療機関への受診勧奨を実施した。
2017(H29)年度の取り組み	予定・目標	→推進
	実績（評価）	
2018(H30)年度の取り組み	予定・目標	→推進
	実績（評価）	

2019(H31)年度の取り組み	予定・目標	→推進
	実績（評価）	
備考		

課題	①健診受診行動への動機づけと定着化 ②生活習慣病のリスクが高い人に対する効果的な受診勧奨及び保健指導の方法		
今後の対応	受診者のうち、H29年度中に特定健診の対象年齢になる被保険者を対象に、特定健診の受診勧奨を行い、特定健診の動機づけにつながったのかの検証を行う。		
達成状況（実行計画）	○：達成に向けて進行・継続中	達成状況（市長公約）	○：達成に向けて進行・継続中

関連指標

指標名	施策指標	H26	H27	H28	H29	H30	H31	目標値(H31)	単位
特定健診の受診率		—	—	—				16.4	%
指標の説明		指標の実績（評価）							
満40歳の受診率の前年度との比較		H28年度の検査実施者のうち特定健診対象年齢に達した人への受診勧奨はH29年度中に実施。H29年度の特定健診受診状況はH30年度に把握できる。							

指標名	施策指標	H26	H27	H28	H29	H30	H31	目標値(H31)	単位
指標の説明		指標の実績（評価）							

指標名	施策指標	H26	H27	H28	H29	H30	H31	目標値(H31)	単位
指標の説明		指標の実績（評価）							

指標名	施策指標	H26	H27	H28	H29	H30	H31	目標値(H31)	単位
指標の説明		指標の実績（評価）							

事業費（決算ベース）

単位：千円

年度	事業費総額	国庫支出	府支出金	起債	受益者負担	その他	一般財源
2016(H28)年度	3,270	13			3,257		
2017(H29)年度	0						
2018(H30)年度	0						
2019(H31)年度	0						

整備事業の場合の総事業費 0 千円 （建設経費 0 千円 ， 用地費 0 千円 ）